

◆漁業士活用育成事業

平成20年度沖縄県漁業士会活動実績

水産業改良普及センター 小澤明子・矢野美沙

1. 総会関連

| 事業内容 | 実施日時 | 活動地区 | 内容 |
|----------------------|-------|-------|---|
| 沖縄県漁業士会 北部支部定期総会 | 6月30日 | 北部支部 | <ol style="list-style-type: none"> 平成19年度事業報告及び収支決算報告の承認 役員改選、名嘉支部長、比嘉副支部長再任 平成20年度事業計画及び収支予算の承認 情報提供 <ul style="list-style-type: none"> 平成20年度普及センター活動計画（小澤技師） イセエビの禁漁期について（久保主任技師） 加工について（松尾研究員） 今後の漁業士会活動について意見交換 |
| 沖縄県漁業士会 宮古支部定期総会 | 7月 | 宮古支部 | 平成19年度活動報告と平成20年度事業計画について検討。 |
| 沖縄県漁業士会 八重山支部定期総会 | 7月9日 | 八重山支部 | 平成19年度活動報告及び20年度の活動計画について話し合った。 |
| 沖縄県漁業士会 中南部支部定期総会 | 7月16日 | 中南部支部 | 19年度事業報告及び収支決算報告の後、20年度事業計画の検討を行った。キンメダイやクロマチを対象した深海釣りの漁具漁法の検討・漁獲試験の提案があったが、タル流し漁法で行えることから資料で対応した。今後、視察等を検討することとした。 |
| 沖縄県漁業士会 定期総会 | 7月16日 | 全支部 | <ol style="list-style-type: none"> 19年度の事業報告及び収支決算報告の承認、20年度事業計画案及び収支予算案の承認を行った。 平成21年度（第20回）漁業士会総会は、水産会館で実施することを決定した。 故上原佑強名誉指導漁業士を表彰した。 漁業士視察報告 <ul style="list-style-type: none"> 遊漁イベント視察研修報告（砂川有造指導漁業士） 九州ブロック研修会報告（名嘉治市指導漁業士） |

2. 交流会・学習会関連

| 事業内容 | 実施日時 | 活動地区 | 内容 |
|--------|-------|------|---|
| 異業種交流会 | 8月21日 | 全支部 | 漁業以外の業種との情報交換会を実施。異業種は飲食店経営、石油会社、調理師会、バイヤー、旅行会社等10業種。漁業士9名が参加し、生産現場の状況を伝えるとともに、様々な角度から色々な意見を聞くことで、多方面から今後の漁業について意見交換を行った。 |

| | | | |
|----------------------|-------|-----|--|
| 沖縄県青壮年・女性 漁業者交流大会 | 1月14日 | 全支部 | 比嘉幸秀指導漁業士が「八重山漁協一本釣り漁業の現状と資源回復計画への取り組み」と題して発表し、最優秀賞を受賞した。 |
| 全国青壮年・女性 漁業者交換大会 | 3月5日 | 全支部 | 比嘉幸秀指導漁業士が、全国青年・女性漁業者交流大会に沖縄県代表として発表し、JF全国女性連・JF全国漁青連会長賞を受賞した。 |

3. 研修・視察関連

| 事業内容 | 実施日時 | 活動地区 | 内容 |
|-----------------|--------------|------|---|
| 九州ブロック漁業士 研修 | 8月 22-23日 | 全支部 | 渡名喜盛二指導漁業士が福岡県で開催された九州ブロック漁業士研修会に参加した。「漁業者自らが価格設定する"JF糸島志摩の四季"での直販事例」と「朝市等の直接販売の現状と課題」について福岡県による講演の後、水産庁から「今回の燃油高騰に対する緊急対策等について」の報告があった。翌日、福岡県より「ハマグリ資源管理について」の講演と、各県漁業士活動報告が行われた。今回はパネルディスカッションは実施しなかった。 |
| クロマグロ漁法 視察研修 | 10月17日 | 全支部 | 砂川有造指導漁業士と伊良波淳世指導漁業士が、長崎県壱岐島勝本町漁協でクロマグロ釣漁法の視察研修を実施した。夜は壱岐水産業改良普及所主催で、壱岐の漁業士会と交流会を行った。 |
| 青年漁業士養成講座 | 11月13日 | 全支部 | 平成20年度青年漁業士候補者である久米島漁協の田端裕二さんに基礎的な技術及び専門的な技術、経営管理等の知識を付与するための講座を実施した。港川漁協の上原清秀指導漁業士が「漁船漁業（パヤオ漁業、ソデイカ漁等）について」、本部漁協の我部政祐名誉指導漁業士が「モズク養殖漁業について」等の講義を実施した。 |

4. 地域活動

| 事業内容 | 実施日時 | 活動地区 | 内容 |
|-----------------------|-------|-------|---|
| 国際サンゴ礁年関連 イベントへの参加 | 6月22日 | 八重山支部 | 池田元指導漁業士が、国際サンゴ礁年に関するイベントにパネリストとして出席した。 |

| | | | |
|-----------------------------|--------------|-------|---|
| 少年水産教室 | 7月 3月 | 宮古支部 | 漢那一浩指導漁業士と伊良波淳世指導漁業士が佐良浜中学校の少年水産教室「鯉一本釣体験」の現場指導を行った。 伊良波進指導漁業士が池間中学生徒を対象に伝統の石巻落とし漁法の指導を行い、池間島の漁業の歴史について講演を行った。 |
| ハーリー体験学習 | 7月4日 | 八重山支部 | 比嘉康雅指導漁業士が、八島小学校6年生に対してハーリー体験学習を行った。 |
| 漁業に関する講話 | 7月10日 | 八重山支部 | 池田元指導漁業士が、八島小学校で漁業に関する講話を行った。 |
| 宮古地区パヤオ管理運営委員会への参加 | 8月 | 宮古支部 | 宮古島周辺パヤオにおける県外マグロ延縄漁船の操業に関する自粛要請を沖縄県漁連、沖縄県、海区漁業調整委員会に行い、友利義文漁業士は宮古地区代表として、宮崎県の鯉・鮪協会に操業自粛要請を行った。 (友利義文指導漁業士、伊良波淳世指導漁業士、漢那一浩指導漁業士、砂川有造指導漁業士) |
| 第2回 パヤオの日イベント お魚まつり参加 | 8月8-9日 | 宮古支部 | 第2回「パヤオの日まつり」に参加し宮古地区パヤオ漁場の適切な利用をアピールするイベントを伊良部漁協荷捌施設特設会場にて開催した。 8月9日には宮古島漁協において「パヤオお魚まつり」を開催し、カツオ・マグロの解体ショー、3枚おろし体験を子供達に指導した。(漢那一浩指導漁業士、友利義文指導漁業士、儀保正司指導漁業士、伊良波淳世指導漁業士、国頭和浩指導漁業士、砂川有造指導漁業士、根間明勇指導漁業士) |
| 漁業体験学習 | 8月 30-31日 | 八重山支部 | 比嘉幸秀指導漁業士が、新川小学校上級生に対してハーリー体験学習、お魚料理体験学習を行った。 |
| マチ類資源回復計画 八重山地区協議会 | 1月23日 | 八重山支部 | 比嘉幸秀指導漁業士が、マチ類資源回復八重山地区協議会に参加した。 |
| 若い漁業者確保推進 会議 | 3月 | 宮古支部 | 友利義文指導漁業士が若い漁業者確保推進会議に委員として出席。 |

| | | | |
|------------------------|-------|-------|--|
| マチ類資源回復計画 鹿児島県との協議会 | 3月27日 | 八重山支部 | 比嘉幸秀指導漁業士が、鹿児島県指宿からのマチ類対象漁業者が八重山に来島し、協議会を開催した。 |
|------------------------|-------|-------|--|

5. その他

| 事業内容 | 実施日時 | 活動地区 | 内容 |
|-------|--------|-------|--|
| 試験協力 | 12月～3月 | 中南部支部 | 渡名喜盛二指導漁業士が、県のモズク安定供給対策事業の一環として、中層浮き流し試験を行った。 |
| | 11月～3月 | 北部支部 | 我部政祐名誉指導漁業士がモズク安定供給対策等事業の一環として、敷き網を使用して海底とのスレを防ぐ人工苗床実証試験を実施した。 |
| 漁業士認定 | 12月16日 | 全支部 | 沖縄県漁業士認定審査会にて漁業士の認定について審査を行い、久米島漁協の田端裕二さんが青年漁業士に認定された。 |
| | 1月14日 | | 沖縄県青壮年・女性漁業者交流大会において認定証の授与が行われた。 |



今年度総会は第20回を記念し水産会館で開催



懇親会は女性部の手作り料理が振舞われた